

令和7年度 企画経営部 運営方針

1 組織目標

(1) 市長・副市長のトップマネジメントをサポートします。

市政運営を推進するため、市長・副市長の秘書として、全庁的に「報告・連絡・相談」を徹底するとともに、市長・副市長のもと、政策判断に専念することができる環境づくりに取り組みます。

(2) 迅速・適切な事業決定により総合的に施策を推進します。

人口減少の局面に入り、大きな転換期を迎える中、市の行財政状況の見通しを踏まえて、市政全般の施策を総合的に推進するため、迅速かつ適切に事業を決定します。また、公民連携や財源確保、資産活用等の多角的な視野をもち、効率的・効果的な行財政運営の基盤づくりに取り組みます。

(3) 効率的・効果的な財政運営を行います。

人件費や扶助費といった義務的経費の増加傾向に加えて、公共施設や公共インフラの老朽化対策に伴う建設事業費の増加など、今後は一層厳しい財政状況となることが見込まれる中、市政全般の施策推進のための意思決定との連動性を高めた財源配分を行うなど、効率的・効果的な財政運営を行います。

(4) 市政情報を分かりやすく確実に発信するとともに、傾聴と対話を通じて市民意見を把握します。

市政情報について、広報春日井をはじめ市ホームページやSNS等、多様な媒体を通じて、市民の皆様に対し、分かりやすく確実に伝わるように適時かつ効果的に発信します。また、多くの市民、事業者、関係者の皆様の声や思いを形にするため、市民対話を推進します。

2 重点施策・重点事業

重点施策・重点事業

(1) 総合計画の推進

戦略的に総合計画を展開するため、効率的・効果的に施策・事業点検を実施するとともに、事業の実施について多角的な検討を踏まえ、事業の見直しを行います。

① 施策点検・事業点検の実施

②企業版ふるさと納税による寄附の促進

(2) 公共施設のあり方検討

多くの公共施設が更新の時期を迎える中、利用状況や維持管理コスト、将来的な需要予測を踏まえ、施設の再配置を含めた公共施設等のあり方に関する基本方針の改訂を行います。

①公共施設等のあり方に関する基本方針の改訂

(3) より効率的・効果的な施策・事業点検による事業査定と予算編成

市政方針を的確に捉え、より効率的・効果的に施策・事業点検を実施するとともに、事業の実施方法について多角的な検討を踏まえ、事業・予算査定を行います。

①事業・予算査定の関係資料等を活用した施策・事業点検の実施

②効率的な予算編成事務の執行

(4) 普通財産の管理の効率化及び処分の推進

保有資産の管理合理化を目的として、普通財産（土地）の管理のあり方を整理するとともに、処分に向けた検討を進めます。

①普通財産（土地）の管理及び処分の方針作成並びに所管の合理的整理の実施

(5) 市政情報の発信・市民対話の推進

市政情報を市民の皆様に確実に届けるため、新たに広報春日井を全戸配布するとともに、適時かつ効果的な情報発信を強化するため、市ホームページや市公式LINEの機能拡充を進めます。また、市政運営の参考とするため、市長が直接市民の皆様の意見を聴く、市民対話事業を実施します。

①広報春日井の全戸配布

②市ホームページ・市公式LINEによる情報発信の強化

③「市長と語る会」の実施